



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 ヤマト モビリティ & Mfg. 株式会社 上場取引所 東
コード番号 7886 U R L <https://www.yamato-in.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 C E O (氏名) 鈴木 昭寿
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 岩本 滋行 T E L 03-3834-3111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 7,828	% △31.8	百万円 △279	% —	百万円 △484	% —	百万円 △421	% —
2025年3月期第3四半期	11,480	0.3	106	—	94	—	64	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △832百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 110百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 △283.91	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	48.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 5,596	百万円 850	% 15.2
2025年3月期	7,534	1,411	18.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 848百万円 2025年3月期 1,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2026年3月期期末配当予想については、未定です。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円 9,915	% △38.3	百万円 △339	% —	百万円 △520	% —	百万円 △526	% —	円 銭 △369.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)、除外 3社 (社名) 香港大和工貿有限公司 他2社

当社の連結子会社であった香港大和工貿有限公司の出資持分を一部譲渡したことにより、2025年6月30日をみなし売却日として、3社を連結子会社から持分法適用関連会社へ変更しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

2026年3月期 3Q	1,622,179株	2025年3月期	1,342,179株
2026年3月期 3Q	12,822株	2025年3月期	12,788株
2026年3月期 3Q	1,485,159株	2025年3月期 3Q	1,326,668株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、詳細は添付資料P. 3 「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げ等の雇用環境等の改善や、株高や企業収益の改善で市場への期待が高まり、緩やかな回復基調が見られる一方で、金利上昇気配の高まりや円安の進行や原材料価格の高騰等による国内物価の上昇、米国の通商政策の波及的な影響等、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売上高は、78億28百万円（前年同四半期114億80百万円）と減収となり、利益面では、営業損失2億79百万円（前年同四半期利益1億6百万円）、経常損失4億84百万円（前年同四半期利益94百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失4億21百万円（前年同四半期利益64百万円）と減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(合成樹脂成形関連事業)

合成樹脂成形関連事業におきましては、国内事業は堅調に推移したものの、中国経済の消費低迷や米国の通商政策の影響等により、海外拠点では厳しい事業環境が続きました。

こうした状況を踏まえ、海外事業の再構築を目的として、中国子会社の出資持分の60%を中国企業へ譲渡致しました。また、譲渡先企業との業務提携を梃とするハイエンド高付加価値製品への展開を視野に入れた新事業の掘り起こし及び販売網の拡大や生産体制の抜本的改革にも取り組んでおります。中国子会社が持分法会社となつことにより、売上高は、63億円（前年同四半期87億43百万円）と減収となり、利益面で、営業損失88百万円（前年同四半期営業利益58百万円）と減益となりました。

(物流機器関連事業)

物流機器関連事業におきましては、大口フリート需要が一段落し、売上高は前年同期を下回りました。一方で、新製品の販売や差別化商品の拡販、新規顧客の開拓など、積極的な営業活動を推進した結果、大口フリート需要以外の分野においては業績が着実に拡大したものの、マイナス分を補うには至りませんでした。その結果、売上高は、14億87百万円（前年同四半期27億33百万円）と減収となり、利益面では、営業利益3百万円（前年同四半期利益1億13百万円）と減益となりました。

(EV関連事業)

当社は、将来の成長を担う中核分野としてEV関連事業の立上げに積極的に取り組みました。当初計画していた大口受注の遅延はあったものの、市場構築に向けたパートナー企業との連携拡大、ジャパンモビリティーショー2025への出展、試乗会の開催等を通じた販売活動の推進により、受注を獲得いたしました。

また、事業基盤の強化を目的として専門人材の採用を進めるとともに、将来の競争力向上に資する戦略的投資を計画的に実施し、次期以降の成長を支える体制整備が進みました。その結果、売上高は、昨対比13倍となる40百万円（前年同四半期3百万円）となりました。利益面では、営業損失1億94百万円（前年同期損失62百万円）となりましたが、これは人材採用および広告宣伝費等の戦略的投資を実施したことによるものであります。

これらの取り組みにより、来期に向けた基盤整備は着実に進展し、事業拡大に向けた足場固めを図ることができました。来期は、本格的な事業化への移行を進めてまいります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は55億96百万円となり、前連結会計年度末と比べ19億37百万円減少しました。これは、現金及び預金が13億99百万円減少、受取手形及び売掛金が10億3百万円減少し、商品及び製品が4億95百万円増加したことによるものです。

(負債)

負債合計は47億46百万円となり、前連結会計年度末と比べ13億76百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億5百万円減少、長期借入金3億74百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は8億50百万円となり前連結会計年度末と比べ5億60百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が4億21百万円減少、為替換算調整勘定が4億14百万円減少、資本金及び資本剰余金が2億63百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月14日に公表しました通期の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,002,429	602,849
受取手形及び売掛金	2,040,135	1,036,338
電子記録債権	564,667	429,511
商品及び製品	589,488	1,085,089
仕掛品	186,748	50,514
原材料及び貯蔵品	370,403	166,517
その他	112,790	247,325
貸倒引当金	△2,979	△924
流動資産合計	5,863,684	3,617,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	197,775	210,322
機械装置及び運搬具（純額）	390,757	363,847
土地	768,976	768,976
リース資産（純額）	63,146	53,556
建設仮勘定	—	29,402
その他（純額）	8,439	30,750
有形固定資産合計	1,429,094	1,456,855
無形固定資産		
リース資産	34,190	24,383
その他	10,070	15,135
無形固定資産合計	44,261	39,519
投資その他の資産		
投資有価証券	44,180	49,485
関係会社株式	1,123	186,236
退職給付に係る資産	18,404	16,118
その他	133,361	231,487
投資その他の資産合計	197,069	483,328
固定資産合計	1,670,426	1,979,703
資産合計	7,534,110	5,596,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,093,158	1,287,689
電子記録債務	293,630	314,044
短期借入金	913,696	801,072
リース債務	38,860	32,200
未払法人税等	21,198	9,852
賞与引当金	40,006	22,068
その他	238,756	190,163
流動負債合計	3,639,306	2,657,090
固定負債		
長期借入金	2,167,856	1,792,889
リース債務	74,823	56,372
繰延税金負債	27,138	32,666
退職給付に係る負債	160,262	155,963
その他	53,670	51,778
固定負債合計	2,483,751	2,089,670
負債合計	6,123,058	4,746,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,028	1,168,614
資本剰余金	872,909	1,004,495
利益剰余金	△1,046,385	△1,468,038
自己株式	△23,385	△23,422
株主資本合計	840,166	681,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,108	13,003
繰延ヘッジ損益	△4	170
為替換算調整勘定	595,241	181,012
退職給付に係る調整累計額	△37,801	△27,048
その他の包括利益累計額合計	567,544	167,138
新株予約権	2,201	269
非支配株主持分	1,140	1,108
純資産合計	1,411,052	850,164
負債純資産合計	7,534,110	5,596,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,480,943	7,828,542
売上原価	10,241,336	6,880,238
売上総利益	1,239,607	948,303
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	61,180	93,436
給料及び賞与	442,561	443,951
退職給付費用	30,664	31,353
その他	598,395	659,451
販売費及び一般管理費合計	1,132,803	1,228,192
営業利益又は営業損失（△）	106,804	△279,888
営業外収益		
受取利息	6,450	2,620
受取配当金	828	930
為替差益	25,426	—
受取手数料	6,609	6,069
助成金収入	3,155	348
その他	9,395	10,896
営業外収益合計	51,866	20,866
営業外費用		
支払利息	54,716	59,758
持分法による投資損失	—	34,314
為替差損	—	49,769
シンジケートローン手数料	—	57,750
その他	9,012	23,504
営業外費用合計	63,729	225,096
経常利益又は経常損失（△）	94,941	△484,118
特別利益		
固定資産売却益	13,858	7
関係会社株式売却益	—	85,529
特別利益合計	13,858	85,536
特別損失		
固定資産処分損	2,864	551
特別損失合計	2,864	551
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	105,935	△399,132
法人税等	41,183	22,420
四半期純利益又は四半期純損失（△）	64,751	△421,552
非支配株主に帰属する四半期純利益	141	100
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	64,609	△421,653

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	64,751	△421,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,421	2,895
繰延ヘッジ損益	△2,931	175
為替換算調整勘定	34,602	△424,475
退職給付に係る調整額	10,452	10,753
その他の包括利益合計	45,544	△410,651
四半期包括利益	110,296	△832,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,144	△832,237
非支配株主に係る四半期包括利益	151	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の権利行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ131,586千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,168,614千円、資本剰余金が1,004,495千円になっております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
受取手形割引高	16,557千円	一千円

※2 四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	－ 千円	9,690千円
電子記録債権	－ 千円	24,921千円
支払手形	－ 千円	69,799千円
電子記録債務	－ 千円	127,466千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	188,044千円	137,212千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	EV関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,743,662	2,733,780	3,500	11,480,943	—	11,480,943
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,802	29	—	1,831	△1,831	—
計	8,745,465	2,733,810	3,500	11,482,775	△1,831	11,480,943
セグメント利益又はセグメント損失（△）	58,385	113,051	△62,800	108,636	△1,831	106,804

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額1,831千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	EV関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,300,316	1,487,683	40,542	7,828,542	—	7,828,542
セグメント間の内部売上高又は振替高	957	40	—	997	△997	—
計	6,301,274	1,487,723	40,542	7,829,539	△997	7,828,542
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△88,031	3,908	△194,767	△278,890	△997	△279,888

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額997千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

EV関連事業を創設し、当社の従来セグメントとは異なる収益構造となることから、第1四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。